



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

資料提供

令和6年10月1日

課名 販売・連携推進課
担当 諫山
内線 3581
ダイヤルイン 082-513-3582

食の“稼ぐ力”ビジネスの創発支援プログラム

R6年度「Hiroshima FOOD BATON」採択3プロジェクトが決定！

《採択プロジェクト発表会 10月11日(金)12:30～15:00 紙屋町スウィング》

農水産事業者と多様な業種の企業が連携し、新たな「食」のビジネスを創発して農水産事業者の「稼ぐ力」を高めることを目的とした「Hiroshima FOOD BATON」（食のイノベーション推進事業）の令和6年度（第3期）のプロジェクトを3件採択しました。

採択プロジェクトには、事業の立ち上げに必要な取組に対して今年度300万円を上限に支援するほか、専門家による伴走支援を行います。

この度、採択プロジェクトの事業計画を詳細に説明する記者向けの採択プロジェクト発表会を次のとおり行います。

ぜひご参加いただき、新たなビジネスの創出に挑戦する過程をご取材いただきたく、ご案内いたします。

採択プロジェクト ※プロジェクト概要は2ページ目をご覧ください

地域共創ハレノベジ プロジェクト



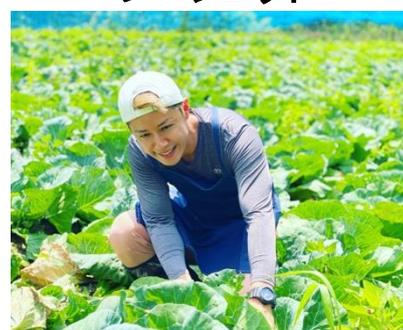
- ✓ 農作物を活用した調味料の開発から販路までをワンストップで支援するサービスを展開
- ✓ 生産者のブランド価値向上と6次産業化を推進

怪獣レモンプロジェクト



- ✓ 瀬戸内産レモンの規格外品を「怪獣レモン」というブランド原料に昇華
- ✓ 大企業とのコラボレーション商品やオリジナル商品を展開

ウェルビーイング野菜 プロジェクト



- ✓ ウェルビーイング野菜として新しい流通価値基準を創出
- ✓ 認証・流通の仕組みを構築し、野菜の付加価値向上に貢献

採択プロジェクト発表会 ※タイムスケジュールは3ページ目をご覧ください

- (1) 日時 : 令和6年10月11日(金) 12:30～15:00
- (2) 場所 : 紙屋町スウィング (広島市中区基町 地下街100) ※紙屋町シャレオ西通り内
- (3) 内容 : 採択プロジェクト発表 (R4採択・R5採択・R6採択の計9プロジェクト)、記念撮影、交流会 (展示、試食など)
- (4) 参加申込 : 令和6年10月10日までに、事務局メール (hiroshima-food-baton@mhdf.co.jp)宛に申込ください。

プロジェクト名:地域共創ハレノベジプロジェクト



発表者:栗田翼(くりたつばさ)

オタフクソース株式会社 共創本部 共創室 室長

▼プロジェクト概要

当プロジェクトは、地域の生産者が6次産業化への第一歩を踏み出すための支援を行い、持続可能な地域経済の発展に寄与することを目指しています。

具体的には、地域の特色ある農作物を活かし、他にはない特別な調味料を企画の中心に据え、商品企画からブランディング、製造委託、パッケージデザイン、そして販路開拓に至るまでのプロセスを総合的にプロデュースします。これにより、生産者の6次産業化を促進し、生産者のブランド価値を高めるだけでなく、総合調味料メーカーとのコラボレーションによる新しい価値を生み出す挑戦にも取り組みます。



プロジェクト名:怪獣レモンプロジェクト



発表者:山岡由明(やまおかよしあき)

株式会社瀬戸内百姓 代表取締役

▼プロジェクト概要

当プロジェクトは、瀬戸内産レモンの規格外品を新たなブランド価値へと昇華させ、持続可能な農業の実現と地域経済の活性化に貢献することを目指しています。

具体的には、瀬戸内地域産レモンの規格外品に「怪獣レモン」という個性的なブランドを冠し、このユニークなブランド原料を活用して、大企業とのコラボレーション商品や地域を代表するオリジナル商品を展開することに挑戦します。これにより、規格外品の有効活用を推進するだけでなく、地域全体の生産者に幅広く利益をもたらす、持続可能な事業モデルの確立を目指します。



プロジェクト名:ウェルビーイング野菜プロジェクト



さいねい農園

発表者:載寧龍二(さいねいりゅうじ)

株式会社ユウゲン 代表取締役

▼プロジェクト概要

当プロジェクトは、従来の流通価値基準にとらわれず、健康によく、美味しく、環境にも配慮した「ウェルビーイング野菜」を認証し流通させることで、持続可能な農業の実現を目指しています。

具体的には、野菜の栄養成分を分析し、その結果を可視化・評価することで、一定の基準を満たしたものを「ウェルビーイング野菜」として認証します。この新たな価値基準は、変化する消費者のニーズに応え、より健康的で持続可能な選択肢を提供します。これにより、農作物の品質が正當に評価される環境を整え、生産者と消費者、そして社会にとってより良い未来を創出することを目指します。



採択プロジェクト発表会タイムスケジュール(予定)

12:30-12:35 主催者挨拶 <広島県農林水産局長 大濱 清>

12:35-12:40 Hiroshima FOOD BATONの概要説明

12:40-13:00 R6年度(第3期)採択プロジェクトの発表
・発表1 プロジェクト名:地域共創ハレノベジプロジェクト
・発表2 プロジェクト名:怪獣レモンプロジェクト
・発表3 プロジェクト名:ウエルビーイング野菜プロジェクト

13:00-13:15 R5年度(第2期)採択プロジェクトの経過報告
・発表1 プロジェクト名:Fair-Farm Credit
・発表2 プロジェクト名:MOTTAINAI BATON
・発表3 プロジェクト名:Farm to baby

13:15-13:25 R4年度(第1期)採択プロジェクトの経過報告
・発表4 プロジェクト名:HIROSHIMA HYBRID DESIGN
・発表5 プロジェクト名:comorebi commune
・発表6 プロジェクト名:薬局DE野菜

13:25-13:30 記念撮影

13:30-15:00 交流会

- ・地域共創ハレノベジプロジェクトの取組展示
- ・怪獣レモンプロジェクトの商品展示
- ・ウエルビーイング野菜プロジェクトの野菜展示
- ・Fair-Farm Credit (Rev0)の取組展示
- ・MOTTAINAI BATONの商品展示
- ・Farm to baby (KURU KURU)の商品展示
- ・HIROSHIMA HYBRID DESIGN (ATORA)の新商品試食
- ・comorebi commune (comorebi farm)の商品展示
- ・薬局DE野菜 (FARMERS PROFIT)の野菜展示

<連絡先>

■採択プロジェクト発表会に関すること

合同会社MHDF 広報担当 【事務局メール:hiroshima-food-baton@mhdf.co.jp】

■食のイノベーション推進事業に関すること

広島県農林水産局販売・連携推進課 課長 諫山 俊之【電話: 082-513-3582】

これまでの採択プロジェクト

R4年度採択プロジェクト



プロジェクト名: HIROSHIMA HYBRID DESIGN

ATORA^{Co}

代表者: 小野 敏史 氏 株式会社ATORA 代表取締役社長

- ・ 高品質な冷凍食品の商品化で、食の新たな可能性を追求。
- ・ 比婆牛をはじめとした県産食材を使った新たなブランド価値創出モデルに挑戦！

【詳細はnote記事を参照】https://note.com/hiroshima_fb/n/nf2bed3a08068



プロジェクト名: comorebi commune

comorebi
farm

代表者: 小嶋 正太郎 氏 合同会社comorebi farm 代表社員

- ・ 因島で、柑橘の半農半Xによる耕作放棄地問題の解決を志向。
- ・ 東京のクリエイター等と連携したコミュニティ作りで新たな新規就農モデルに挑戦！

【詳細はnote記事を参照】https://note.com/hiroshima_fb/n/nfeba14f1f88d



プロジェクト名: 薬局DE野菜

薬局 de 野菜

代表者: 竹内 正智 氏 株式会社FARMERS PROFIT 代表取締役

- ・ 健康をテーマにした野菜販売の「棚」を調剤薬局に設置。
- ・ 機能性食品野菜の獲得による高付加価値化、市場性の高い野菜の生産者育成に挑戦！

【詳細はnote記事を参照】https://note.com/hiroshima_fb/n/ndb423666cb6e

R5年度採択プロジェクト



プロジェクト名: Fair-Farm Credit

Rev0

代表者: 本多 正樹 氏 株式会社Rev0 代表取締役

- ・ 温室効果ガス削減に寄与する水稲の中干し延長でクレジットを創出・販売。
- ・ 生産者主体で一次産業の脱炭素化の推進モデル創出に挑戦！

【詳細はnote記事を参照】https://note.com/hiroshima_fb/n/n290f72e6b223



プロジェクト名: MOTTAINAI BATON

MOTTAINAI
BATON

代表者: 目取眞 興明 氏 MOTTAINAI BATON株式会社 代表取締役

- ・ 廃棄される「もったいない」食材を活用したレトルトカレーを企画・開発。
- ・ 学校の探究学習等を通じた「エシカル消費×地域活性化」モデル創出に挑戦！

【詳細はnote記事を参照】https://note.com/hiroshima_fb/n/n543b6d438935



プロジェクト名: Farm to baby

KURU KURU

代表者: 矢野 智美 氏 一般社団法人KURU KURU 代表理事

- ・ 特定米穀（くず米）を用いた安価で栄養成分に配慮したベビー幼児フードを提供。
- ・ 農村ならではの食のこだわりで付加価値をつけ、地域発展モデルに挑戦！

【詳細はnote記事を参照】https://note.com/hiroshima_fb/n/nb588cff910f1

返信先E-mail: hirosima-food-baton@mhdf.co.jp

取材申込書

広島県「食のイノベーション推進事業」
Hiroshima FOOD BATON
R6年度(第3期)採択プロジェクト発表会
10月11日(金) 12:30-15:00

※お手数ですが下記項目をご記入の上、10/10(木)17:00までにメールにてご返信くださいますよう、お願い申し上げます。

貴社媒体名			
貴社名			
部署名			
ご芳名	他	名	
ご連絡先	TEL	FAX	
当日のご連絡先			
カメラ	有 (ENG/スチール)	/	無
掲載日/放送日 備考	月	日	

備考ご記入欄:個別取材等のご希望は、本欄に取材希望者、ご質問案等をお書き添えください
※なお、スケジュールに限りがございますので、調整させていただきます

<イベントに関するお問合せ先>
Hiroshima FOOD BATON事務局(合同会社MHDF内)
Mail:hirosima-food-baton@mhdf.co.jp